

まえがき

いつか本を書いてみたいと思っていた。

最初の文章をどなたかが読んでいるのかと思うと、嬉しくて震える。

はじめまして、世古口まりかと申します。

2023年4月にさいたま市議会議員選挙に浦和区から無所属で挑戦して落選。これからさいたま市でたくさん働いていこう！ と思っていたけど叶わず、ぽっかりと空いた時間。今までで一番悔しかった思い。これから何をしよう？ と思ったときに……。

そうだ!! この思いや生き方を、全部丸ごと振り返って本にしてみよう。人生で1人の女性、政治の世界に関心を持ち、選挙に出るという変わった挑戦をし、落選した経験。今まで生きてきたなかで、こんなに悔しい思いをしたことはなかった私の焦燥。それでも基本は明るくて前向きな性格、人を笑わせたいと思う癖、人とのコミュニケーションが大好きな自分。分は変わらない。

振り返れば53歳になった今、いろんなことを経験してきた。

家族、学生、結婚、出産、海外駐在、正社員、パート、アルバイト、契約社員、サークル、地域活動、ボランティア、自治体、政治活動、そして友達や仲間たち。

趣味も多岐にわたるけど、一番興味があるのは人間そのもの。他には読書、映画、古着、おしゃれ、料理、自然とたくさんある。私の場合は物よりも経験と一緒に共有する時間のほうが好きで、大切だと感じるタイプだ。

周りの方々からは、「太陽」や「ひまわり」のような人だね！ と言っていたことが多い。文字では伝わらないけど、声が通つてとても大きいのだ。小さい声ももちろん出せる。「笑顔がいいね」と言っていたことも、嬉しいことにたくさんある。

ちなみにマヤ暦では、黄色い太陽と青い嵐だと友達が教えてくれた。

私の特性は、まずはやってみるといふ前にすでに思い立ったら行動している。ダメだったら次、また次のアイデアと、どんどん湧いてくる。試してみてもうまうまかかったら、違う方法で挑戦してみる。ときどきは真剣な顔で、大抵は笑いながら。

地域にも日本にも世界にも、本当にいろんな人がいる。だから面白い！ 小さな世界にいるときは、それがすべてだと思ってしまうけれど。子どもの夜泣きや指しゃぶりがいつまでも続かないのと同じで、ちょっと周りを見渡せば、楽しい人や面白い人はたくさんいる。その反対の人間もいる。

自分はどういう人でありたいか？ あなたはどっちの人間を選択する？ 決めるのは自分だ。

この本を読み終わっても賢くはならない。女性のサクセスストーリーでもない。はっきりいって、ずっと人生を笑顔でジタバタともがいているのが私。それでも私は、そんな自分が気に入っている。

53歳の女性の1サンプルとして、誰かの何かのちょっとしたヒントになったり、今日も元気でいこうと思えたり、小さいことに挑戦しようとする行動したり、なんにもせずにボーっとしてみたり、政治に関心を持ってみたり、ニュースの裏を読み取ってみたり、誰かの何かの役に立ってみたり、世の中に声を出してみたり！（電車で泣いている赤ちゃんに「かわいいね」と言うぐらいでいい）この本が、そんな小さなスパイスになったら嬉しい。

女性が元気で賢くなることで、地域も日本も世界も良くなると信じている。賢くなることは机の上の勉強だけではないから。もっともっと、女性も日本の社会に入り込んでいきませんか？

それでは53年の歩みに、どうか軽い気持ちでお付き合いくださいませ。

世古口まりか